

USリート・プラス

(為替ヘッジあり/毎月分配型) (為替ヘッジなし/毎月分配型)

初回分配のお知らせ

2019年12月27日

平素は、『USリート・プラス』をご愛顧賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、当ファンドの「為替ヘッジあり/毎月分配型」、および「為替ヘッジなし/毎月分配型」につきましては、2019年12月26日に初回分配を迎え、当期の収益分配金（1万口当たり、税引前。以下同じ。）をそれぞれ以下のとおりと致しましたことをご報告申し上げます。

今後ともファンド運用にあたっては、パフォーマンスの向上を目指してまいりますので、引き続きお引き立て賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

各コースの分配金（1万口当たり、税引前）

	為替ヘッジあり/毎月分配型	為替ヘッジなし/毎月分配型
当期決算 分配金	40円	60円
基準価額	9,853円	10,195円
純資産総額	17百万円	843百万円

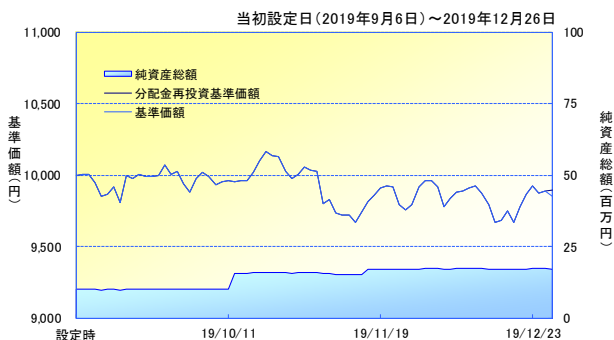
なお、当ファンドの「為替ヘッジあり/毎月分配型」、および「為替ヘッジなし/毎月分配型」の分配方針は以下のとおりとなっています。

- ① 分配対象額は、経費控除後の配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等とします。
- ② 原則として、継続的な分配を行なうことを目標に分配金額を決定します。ただし、分配対象額が少額の場合には、分配を行なわないことがあります。

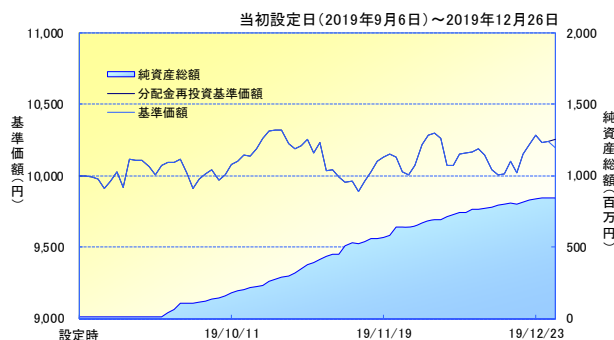
※分配金は、決算の都度、収益分配方針に基づいて委託会社（大和投資信託）が決定しますので、将来の分配金について、あらかじめ一定の額の分配をお約束するものではありません。今後の市場環境や運用状況によっては、分配金の変更あるいは分配金が支払われない場合もあります。

基準価額・純資産の推移

為替ヘッジあり/毎月分配型



為替ヘッジなし/毎月分配型



※「分配金再投資基準価額」は、分配金（税引前）を分配時にファンドへ再投資したものとみなして計算しています。
 ※基準価額の計算において、実質的な運用管理費用（信託報酬）は控除しています（後述のファンドの費用をご覧ください）。

※上記は過去の実績を示したものであり、将来の成果を示唆・保証するものではありません。

■ 設定来の運用状況

・ 為替ヘッジあり／毎月分配型

米国リートおよび米ドル建てのバンクローン等に実質的に投資した結果、基準価額は下落しました。米国リートが若干下落したことやヘッジコストがマイナス要因となった一方、米ドル建てのバンクローン等の上昇がプラス要因となりました。

・ 為替ヘッジなし／毎月分配型

米国リートおよび米ドル建てのバンクローン等に実質的に投資した結果、基準価額は上昇しました。米国リートは若干下落してマイナス要因となった一方、米ドル建てのバンクローン等が上昇したことや米ドルが対円で上昇したことがプラス要因となりました。

■ 投資環境

・ 米国リート市場

米国リート市場は、世界株式市場の回復などからリスク回避姿勢が後退し、10月にかけて上昇しました。その後、米国長期金利の上昇などを背景に軟調に推移しました。

・ バンクローン市場

バンクローン市場は、米国経済指標の悪化などを受けて軟調な場面もありましたが、米中貿易交渉の一部合意を受けたリスク選好の動きなどから上昇しました。

・ 為替市場

米ドルは、米中通商協議の進展期待などが好感され、期を通じて対円で上昇しました。

・ 短期金利の環境

日銀は「長短金利操作付き量的・質的金融緩和」を継続し、短期金利は低位で推移しました。米国の短期金利は、FRB(米国連邦準備制度理事会)がFOMC(米国連邦公開市場委員会)で政策金利の誘導目標レンジを2.00~2.25%から1.50~1.75%に引き下げました。

■ 今後の見通し

・ 米国リート市場

米国の実物不動産市場は、賃料上昇や物件の稼働率などを背景に堅調に推移すると考えます。米国リート市場については、短期的には長期金利の動向、2020年の米国大統領選挙を見据えた米国の通商政策などに左右される展開が想定されますが、最近のFRBの金融緩和の可能性を維持するスタンス、好調な実物不動産市況、主要リートの好調な業績動向、割安なバリュエーションなどを反映しながら、米国リートのパフォーマンスは底堅く推移するものと考えます。

・ バンクローン市場

米中貿易摩擦をめぐる動向には引き続き警戒が必要とみられますが、FRBによる緩和的な金融政策姿勢や良好な需給環境が下支えとなり、バンクローン市場は底堅く推移すると予想しています。底堅い企業収益や安定したキャッシュフロー、デフォルト(債務不履行)率も低水準での推移が続いているなど、発行体のファンダメンタルズはおおむね安定した状態が継続しています。また、担保付であることの優位性もポジティブに働くものと考えられます。

※上記のコメントは、UBS証券およびJ.P.モルガン・インベストメント・マネージメント・インクのコメントを基に大和投資信託が作成したものです。

収益分配金に関する留意事項

- ◆ 分配金は、預貯金の利息とは異なり、投資信託の純資産から支払われますので、分配金が支払われると、その金額相当分、基準価額は下がります。

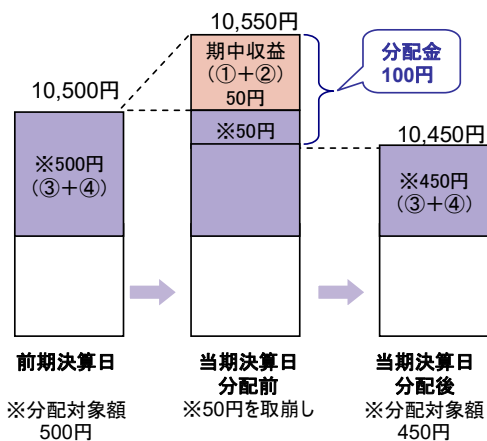
投資信託で分配金が支払われるイメージ



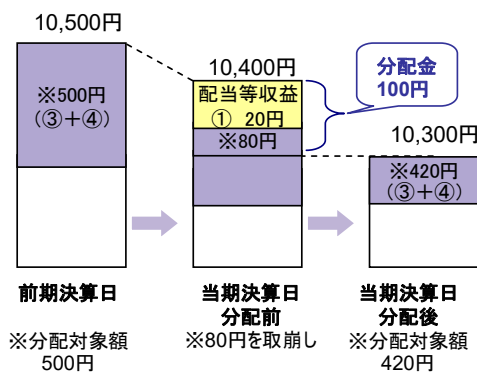
- ◆ 分配金は、計算期間中に発生した収益(経費控除後の配当等収益および評価益を含む売買益)を超えて支払われる場合があります。その場合、当期決算日の基準価額は前期決算日と比べて下落することになります。また、分配金の水準は、必ずしも計算期間におけるファンドの収益率を示すものではありません。

計算期間中に発生した収益を超えて支払われる場合

前期決算日から基準価額が上昇した場合



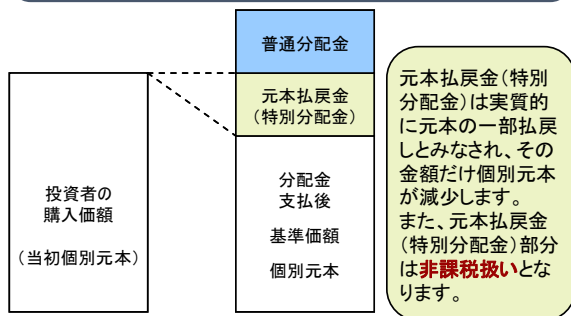
前期決算日から基準価額が下落した場合



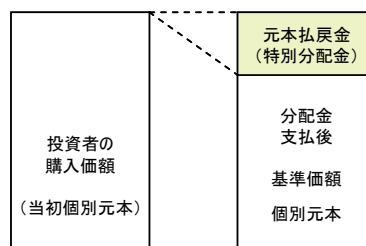
(注) 分配対象額は、①経費控除後の配当等収益および②経費控除後の評価益を含む売買益ならびに③準備積立金および④収益調整金です。分配金は、分配方針に基づき、分配対象額から支払われます。

- ◆ 投資者のファンドの購入価額によっては、分配金の一部または全部が、実質的には元本の一部払戻しに相当する場合があります。ファンド購入後の運用状況により、分配金額より基準価額の値上がり小さかった場合も同様です。

分配金の一部が元本の一部払戻しに相当する場合



分配金の全部が元本の一部払戻しに相当する場合



普通分配金：個別元本(投資者のファンドの購入価額)を上回る部分からの分配金です。
元本払戻金：個別元本を下回る部分からの分配金です。分配後の投資者の個別元本は、元本払戻金(特別分配金)の(特別分配金)額だけ減少します。

※上記はイメージであり、実際の分配金額や基準価額を示唆するものではありませんのでご注意ください。

Ⅰ ファンドの目的・特色

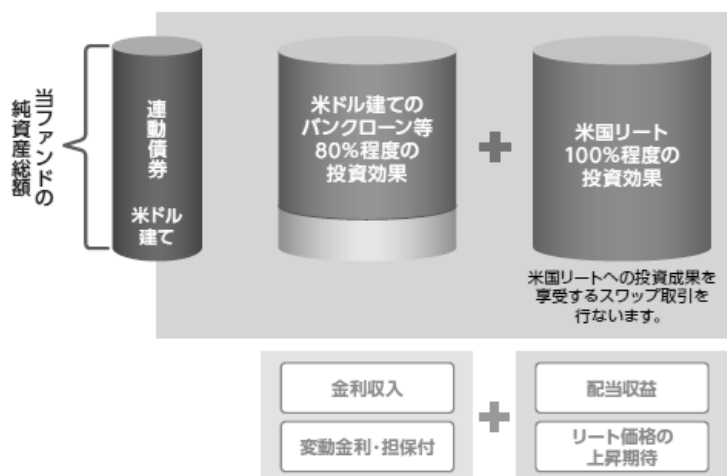
ファンドの目的

一つのファンドで米国リートおよび米ドル建てのバンクローン等に実質的に投資することにより、信託財産の成長をめざします。

ファンドの特色

1. 米国リートと米ドル建てのバンクローン等の投資成果に連動する債券に投資します。
バンクローン等には、ハイ・イールド債券等を含みます。

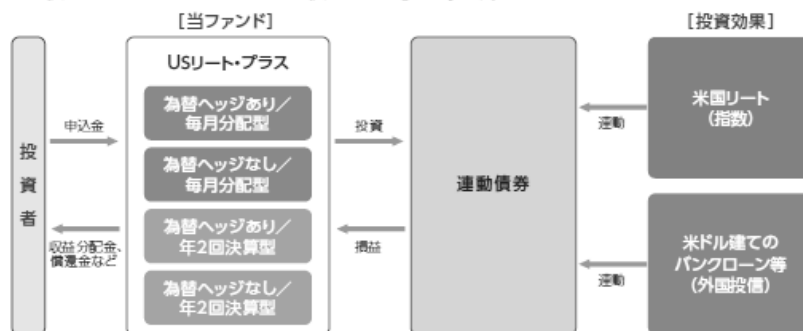
当ファンドの投資効果



- ・上記はイメージであり、当ファンドの投資成果を示唆または保証するものではありません。
- ・上記は、当ファンドの投資効果についてのイメージであり、「リート価格の上昇期待」の部分については、必ずしも価格が上昇するとは限りません。

ファンドの仕組み

- ◆ 連動債券を通じて、米国リートおよび米ドル建てのバンクローン等への投資成果を享受します。
連動債券について、くわしくは、「連動債券の概要」をご参照下さい。



※連動債券について、くわしくは、「投資信託説明書 (交付目論見書)」の「連動債券の概要」をご参照ください。

I ファンドの目的・特色

2. 「為替ヘッジあり／毎月分配型」「為替ヘッジなし／毎月分配型」
「為替ヘッジあり／年2回決算型」「為替ヘッジなし／年2回決算型」
の4つのファンドがあります。

- 「為替ヘッジあり／毎月分配型」「為替ヘッジあり／年2回決算型」
- ◆ 為替変動リスクを低減するため、為替ヘッジを行いません。
ただし、為替変動リスクを完全に排除できるものではありません。
為替ヘッジを行なう際、日本円の金利が組入資産の通貨の金利より低いときには、金利差相当分がコストとなり、需給要因等によっては、さらにコストが拡大することもあります。

- 「為替ヘッジなし／毎月分配型」「為替ヘッジなし／年2回決算型」
- ◆ 為替変動リスクを回避するための為替ヘッジは原則として行いません。
基準価額は、為替変動の影響を直接受けます

販売会社によっては「為替ヘッジあり／毎月分配型」「為替ヘッジなし／毎月分配型」「為替ヘッジあり／年2回決算型」「為替ヘッジなし／年2回決算型」のいずれかのお取扱いとなる場合があります。くわしくは販売会社にお問合わせ下さい。

- ◆ 各ファンドの略称としてそれぞれ次を用いることがあります。
- ① US リート・プラス（為替ヘッジあり／毎月分配型）： 為替ヘッジあり／毎月分配型
- ② US リート・プラス（為替ヘッジなし／毎月分配型）： 為替ヘッジなし／毎月分配型
- ③ US リート・プラス（為替ヘッジあり／年2回決算型）： 為替ヘッジあり／年2回決算型
- ④ US リート・プラス（為替ヘッジなし／年2回決算型）： 為替ヘッジなし／年2回決算型
- ◆ ①②の総称を「毎月分配型」とします。
- ◆ ③④の総称を「年2回決算型」とします。
- ◆ ①②③④の総称を「US リート・プラス」とします。

3. 「毎月分配型」は毎月、「年2回決算型」は年2回決算を行ない、収益分配方針に基づいて収益の分配を行いません。

※くわしくは「投資信託説明書（交付目論見書）」の「ファンドの目的・特色」をご覧ください。

投資リスク

- 当ファンドは、値動きのある有価証券等に投資しますので、基準価額は変動します。したがって、投資元本が保証されているものではなく、これを割込むことがあります。信託財産に生じた利益および損失は、すべて投資者に帰属します。投資信託は預貯金とは異なります。基準価額の主な変動要因は、以下のとおりです。

「価格変動リスク・信用リスク（リートの価格変動、バンクローンの価格変動、公社債の価格変動）」、「連動債券への投資に伴うリスク」、「為替変動リスク」、「カントリー・リスク」、「その他（解約申込みに伴うリスク等）」

※「為替ヘッジあり／毎月分配型」「為替ヘッジあり／年2回決算型」は、為替ヘッジを行ないませんが、影響をすべて排除できるわけではありません。また、為替ヘッジを行なう際、日本円の金利が組入資産の通貨の金利より低いときには、金利差相当分がコストとなり、需給要因等によっては、さらにコストが拡大することもあります。

※「為替ヘッジなし／毎月分配型」「為替ヘッジなし／年2回決算型」は、為替ヘッジを行なわないので、基準価額は、為替レートの変動の影響を直接受けます。

※基準価額の変動要因は、上記に限定されるものではありません。

※くわしくは「投資信託説明書（交付目論見書）」の「投資リスク」をご覧ください。

ファンドの費用

投資者が直接的に負担する費用		
	料率等	費用の内容
購入時手数料	販売会社が別に定める率 〈上限〉3.3% (税抜 3.0%)	購入時の商品説明または商品情報の提供、投資情報の提供、取引執行等の対価です。
信託財産留保額	ありません。	—
投資者が信託財産で間接的に負担する費用		
	料率等	費用の内容
運用管理費用 (信託報酬)	年率 1.243% (税抜 1.13%)	運用管理費用の総額は、日々の信託財産の純資産総額に対して左記の率を乗じて得た額とします。
投資対象とする 連動債券	年率 0.10%程度	連動債券にかかる費用等です。
連動債券が 連動対象とする 投資信託証券	年率 0.63%程度	投資対象ファンドにおける運用管理費用等です。 (投資信託証券の投資比率は 80%程度です。)
実質的に負担する 運用管理費用	年率 1.847% (税込) 程度	
その他の費用・ 手数料	(注)	監査報酬、有価証券売買時の売買委託手数料、先物取引・オプション取引等に要する費用、資産を外国で保管する場合の費用等を信託財産でご負担いただきます。

(注)「その他の費用・手数料」については、運用状況等により変動するため、事前に料率、上限額等を示すことができません。

※購入時手数料について、くわしくは販売会社にお問合わせください。

※手数料等の合計額については、保有期間等に応じて異なりますので、表示することができません。

※くわしくは「投資信託説明書（交付目論見書）」の「手続・手数料等」をご覧ください。

設定・運用：

大和投資信託

Daiwa Asset Management

商号等 大和証券投資信託委託株式会社
金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第352号
加入協会 一般社団法人投資信託協会
一般社団法人日本投資顧問業協会

当資料のお取扱いにおけるご注意

- 当資料は、ファンドの状況や関連する情報等をお知らせするために大和投資信託が作成したものです。
- 当ファンドのお申込みにあたっては、販売会社よりお渡しする「投資信託説明書（交付目論見書）」の内容を必ずご確認のうえ、ご自身でご判断ください。
- 投資信託は値動きのある有価証券等に投資しますので、基準価額は大きく変動します。したがって、投資元本が保証されているものではありません。信託財産に生じた利益および損失はすべて投資者に帰属します。投資信託は預貯金とは異なります。
- 投資信託は預金や保険契約とは異なり、預金保険機構・保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。証券会社以外でご購入いただいた投資信託は投資者保護基金の対象ではありません。
- 当資料は信頼できると考えられる情報源から作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。運用実績などの記載内容は過去の実績であり、将来の成果を示唆・保証するものではありません。記載する指数・統計資料等の知的所有権、その他一切の権利はその発行者および許諾者に帰属します。また、税金、手数料等を考慮しておりませんので、投資者の皆さまの実質的な投資成果を示すものではありません。記載内容は資料作成時点のものであり、予告なく変更されることがあります。記載する投資判断は現時点のものであり、将来の市況環境の変動等を保証するものではありません。
- 当資料中で個別企業名が記載されている場合、あくまでも参考のために掲載したものであり、各企業の推奨を目的とするものではありません。また、ファンドに今後組み入れることを、示唆・保証するものではありません。
- 分配金は収益分配方針に基づいて委託会社が決定します。あらかじめ一定の額の分配をお約束するものではありません。分配金が支払われない場合もあります。

USリート・プラス（為替ヘッジあり／毎月分配型） 取扱い販売会社

販売会社名（業態別、50音順） （金融商品取引業者名）		登録番号	加入協会			
			日本証券業協会	一般社団法人 金融先物 取引業協会	一般社団法人 日本投資 顧問業協会	一般社団法人 第二種金融商 品取引業協会
株式会社SBI証券	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第44号	○	○		○
リテラ・クリア証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第199号	○			

USリート・プラス（為替ヘッジなし／毎月分配型） 取扱い販売会社

販売会社名（業態別、50音順） （金融商品取引業者名）		登録番号	加入協会			
			日本証券業協会	一般社団法人 金融先物 取引業協会	一般社団法人 日本投資 顧問業協会	一般社団法人 第二種金融商 品取引業協会
株式会社大東銀行	登録金融機関	東北財務局長(登金)第17号	○			
株式会社SBI証券	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第44号	○	○		○
リテラ・クリア証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第199号	○			

上記の販売会社については今後変更となる場合があります。また、新規のご購入の取り扱いを行っていない場合がありますので、各販売会社にご確認ください。